

11月25日 春日井市交渉を行いました

水道基本料金4ヶ月免除や「小規模企業振興条例」策定など回答

春日井民商だより

春日井市ことぶき町一八三
081-1148-11
FAX 八一一九七五六



11月25日（金）春日井市との懇談（市交渉）が行われ、会員・婦人部員20名が参加しました。市側からは経済振興課など7つの部局から課長ら10名が参加し、日本共産党春日井市議団4名も同席しました。

水道基本料金が4ヶ月免除

森山会長のあいさつのあと、新型コロナウイルス感染症拡大・物価高騰に対する支援策に対する要望について懇談しました。「毎月行っている、婦人部での署名活動の中で、牛乳が20円も上がって大変という声が聞かれる」「生活費は限られているのに物価は上がっていく。これからもっと生活が苦しくなるのは間違いない」など切実な実情を訴えました。

「地方創生交付金」を活用した施策については10月～来年1月の検針分は基本料金免除になるとの回答があり、プレミアム商品券「ささエール」の二次募集を行うことも回答されました。ただし民商側からは「プレミアム商品券は買いたくても商品券を買えない人もいる。同じことばかり繰り返しても意味がないのではないか」「低所得者や子育て世帯対象に、商品券等を配ってはどうか」などの提案を行いました。

「小規模企業振興条例」の策定を回答

続いて企業活動への支援について話し合いを進めました。毎年創設を求めてきた「小規模企業振興基本条例」をこれまでの対応から



回答を受け取る森山会長

「舵を切って」2年かけて審議会を開き策定を検討しているとの回答がありました。参加者からは「9月に勝川商店街を訪問したが空き家が目立ち大変な状態だった。どのように地域の振興を図っていくのか？そういうこともふまえて条例の策定をしてほしい」と発言がありました。

市民生活については「収納窓口ですぐに差し押さえるといわれる」ということについては「まず相手の話を聞き、柔軟に対応するよう指導する」と回答がありました。

最後に鍛冶副会長から「春日井市の後援をえて会場の使用ができて11月13日に春見公園で第14回春日井民商まつりを開催し600名の参加があった。しかし、なぜ従来のように公園が使用できなかったのか疑問が残る」と発言があり、参加者からも「後援をもらいうために『消費税減税やインボイス反対』などを訴えることができなかつた。こんなまつりはじめてだ」と怒りの声も出ました。公園緑地課からは「公園使用については令和2年より改定されている。絶対に後援を取らないといけない訳ではない。窓口での対応が悪かった。それに対しては謝罪したい」と発言がありました。春日井まつりでも使用料を取っていると言われたがいくらとっているのか」との質問には「とっていない」とこれまでの説明を覆す回答があり、後日詳細について再回答をもらう

ことになりました。今後、春日井民商は、市民の実情を知らせ、市民や中小業者の立場に立った施策を実現させるための運動を強めていきます。

11月27日 共済会バスハイク

福井県・小浜へ行きました

朝8時、好天に恵まれ今年初のバスハイクは42名の参加で勝川駅を出発。はじめに「道の駅三方五湖」に立ち寄り、次にホテルせくみ屋でカニづくしの昼食を堪能しました。午後からは箸匠せいわで箸の削り出し体験。敦賀市に移動して「赤煉瓦倉庫」を見学、最後に「日本海さかな市場」で買い物を楽しみ帰路につきました。岐路のバスの中では「始めようウエルネス」のビデオを見ながらストレッチや健康的な食生活について学びました。高速の渋滞で予定よりも到着が遅れましたが、楽しい一日を過ごしました。



敦賀市・赤煉瓦倉庫前パチリ

日高昆布好評販売中！
 毎年好評いただいている日高昆布が今年も入荷しました。

大	500g入り	2,500円
小	200g入り	1,500円
根昆布	300g入り	2,400円

毎月15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎孝亀